

マロニエ



福島市立平野中学校 学校だより No.11

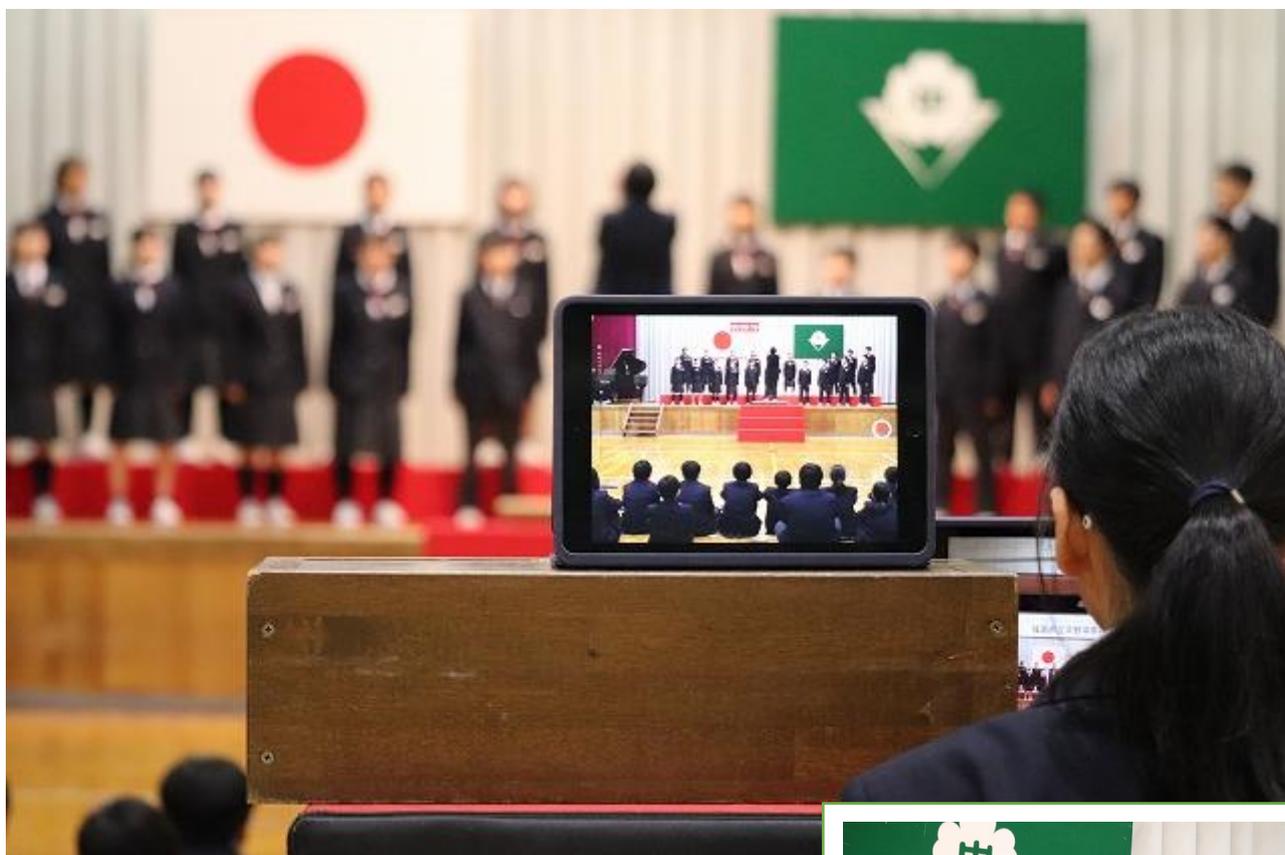
文責：校長 佐藤 裕子



りしゅうさい

梨秋祭「輝～青春の舞台、ここに！」に向けて

10月20日(日)実施予定の第40回「梨秋祭」に向けて学校全体がダイナミックに動いています。教職員に支えられ、子供たちが生き生きと活動している学校は、まさに「青春の舞台」。工夫を凝らした各学年のステージ発表、合唱コンクール…子供たちの“かがやく”青春の舞台が、楽しみでなりません。保護者の皆様のご来校、お待ちしております。ご協力、ご支援、どうぞよろしくお願いいたします。



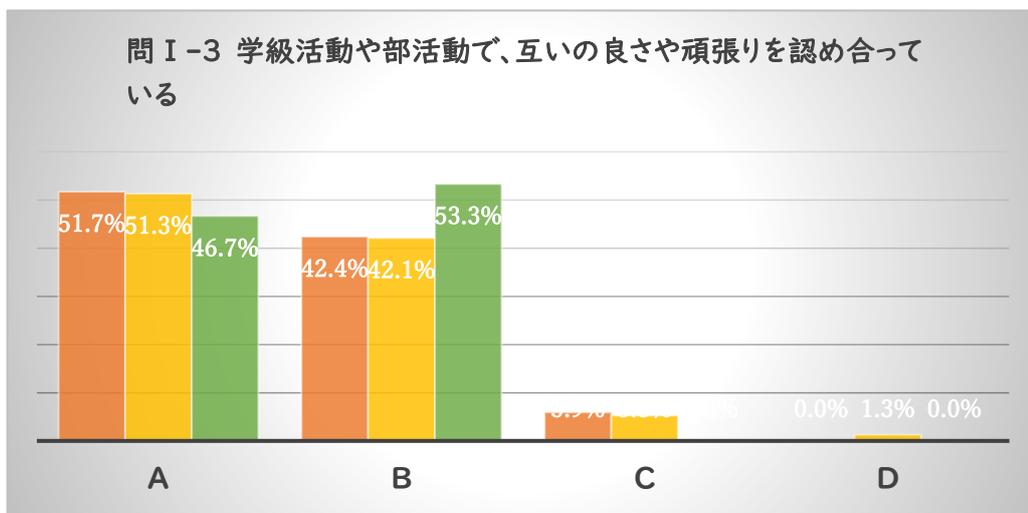
～合唱コンクールに向けて～

歌うことが好きな人、得意な人、苦手な人…クラスには、いろいろな人がいます。大きな声で歌える人もいれば、なかなか声がでない人もいるでしょう。ただ、〇年〇組の一員として、みんなで決めた曲を好きになってほしい、指揮者・伴奏者・パートリーダー・そしてパートのメンバーと力(声)を合わせてほしい、歌声が響きあう喜びを味わってほしい、自分にできることを精一杯やってほしい、そう願っています。
「歌は心」です。



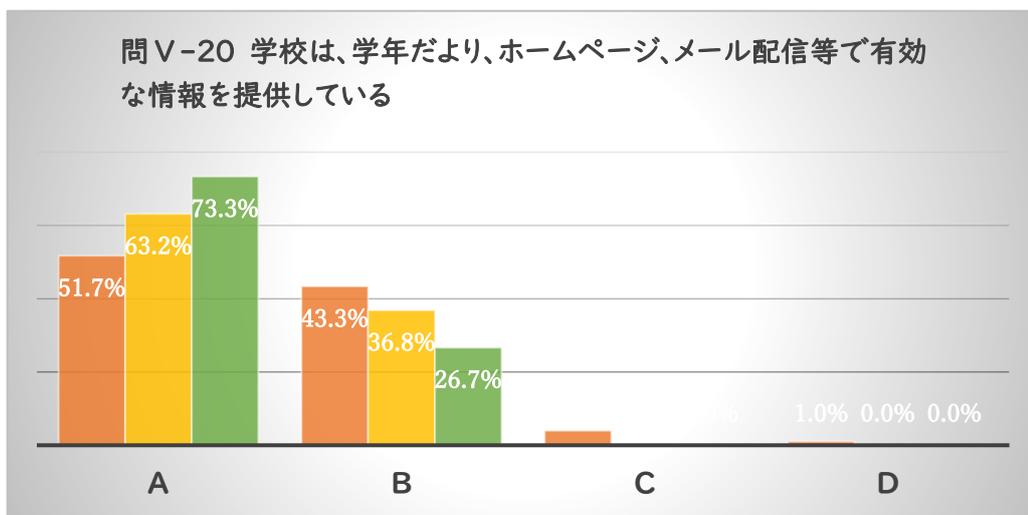
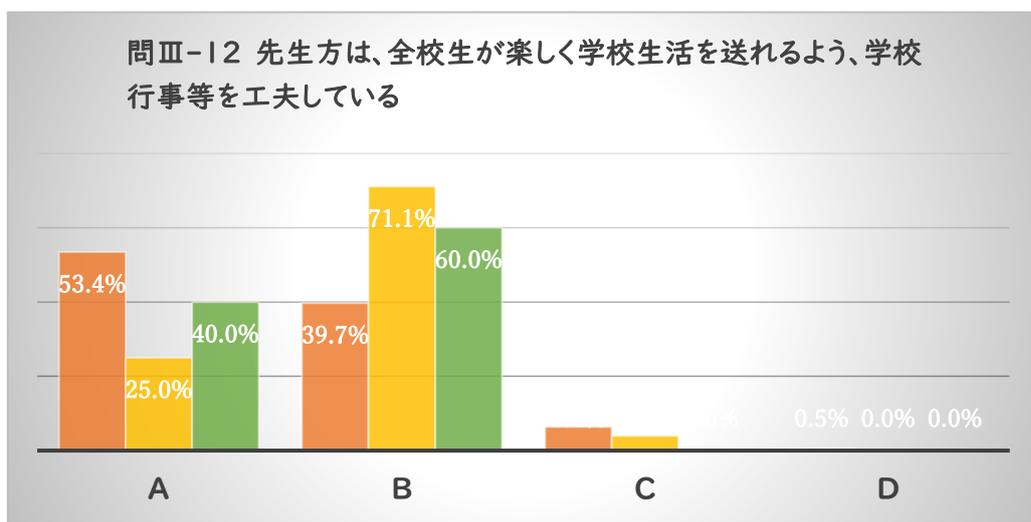
■保護者の皆様へ■

1学期末にご協力いただいた「協働による学校づくりアンケート」の結果を受けて、良いところはさらに伸ばすよう、改善点を生かすよう、2学期の教育活動に取り組んでいるところです。



(左)生徒 ■
(中)保護者 ■
(右)教職員 ■

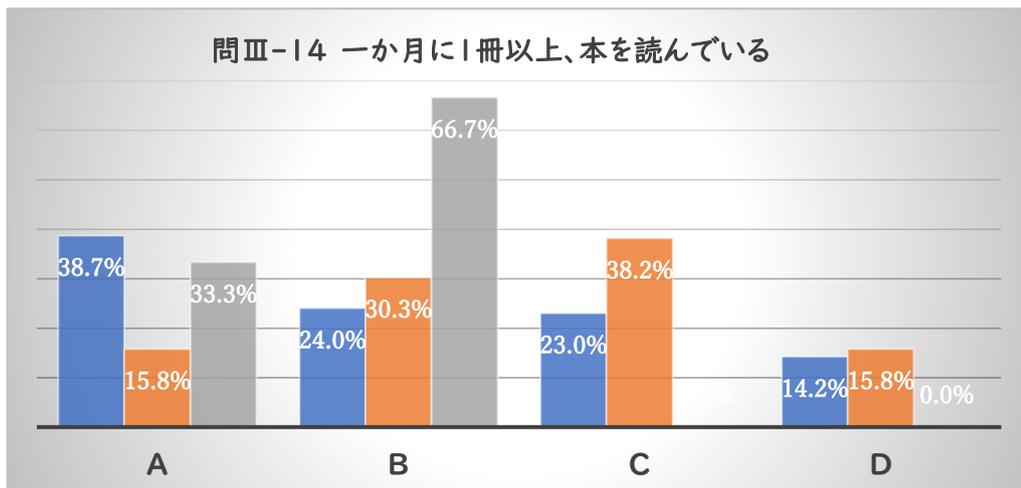
(A) そう思う
(B) だいたいそう思う
(C) あまりそう思わない
(D) そう思わない



ホームページをよく拝見させていただいております。子供達の生き生きした様子がわかり嬉しく思います。ありがとうございます。(1-2、1-3、3-1 保護者)

※上記【問Ⅰ-3】、【問Ⅲ-12】、【問Ⅴ-20】は、生徒・保護者・教職員ともに評価が高い項目でした。2学期もさらに充実させるべく、努力しているところです。

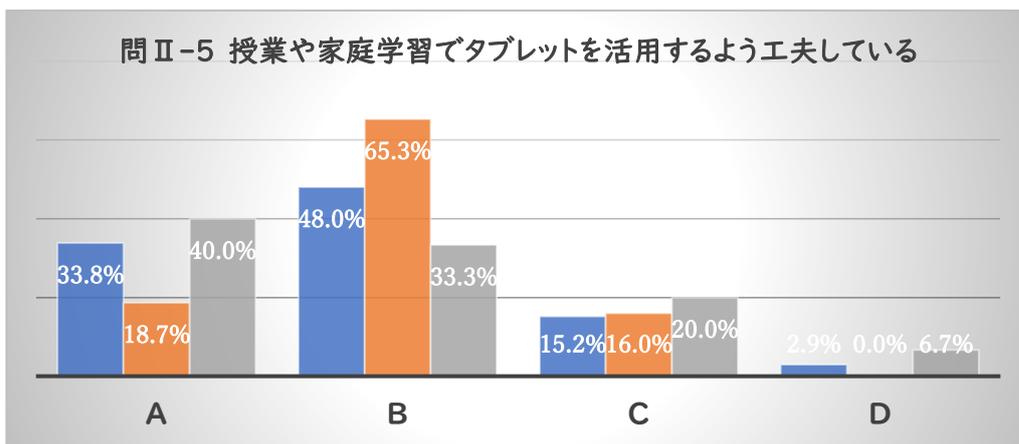
次は「課題」ととらえ、改善に向けて取り組んでいる項目です。



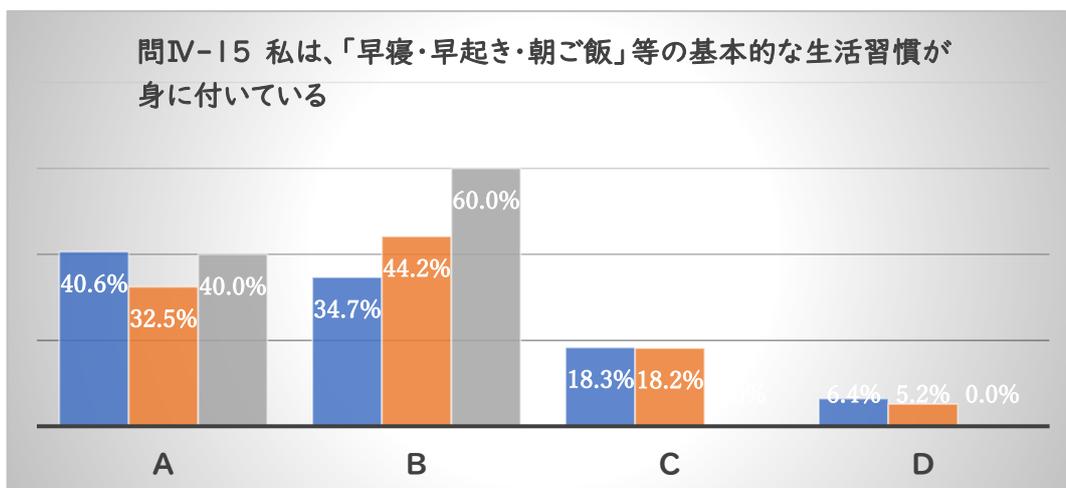
(左)生徒 ■
(中)保護者 ■
(右)教職員 ■

【問Ⅲ-14】24人の生徒が「(D)1冊も読んでいない」と答えています。福島市は、「いつも本をそばに置き、一か月に1冊は本を読む習慣を身に付けた子供を育てるための活動」を推進しています。本校も「本を読まない生徒のいない平野中」を目指し、マロニエタイム、図書委員会の活動を充実させています。2学期は、ふくよみの日(24日)朝、担任による読み聞かせを始めました。

(A) そう思う
(B) だいたいそう思う
(C) あまりそう思わない
(D) そう思わない

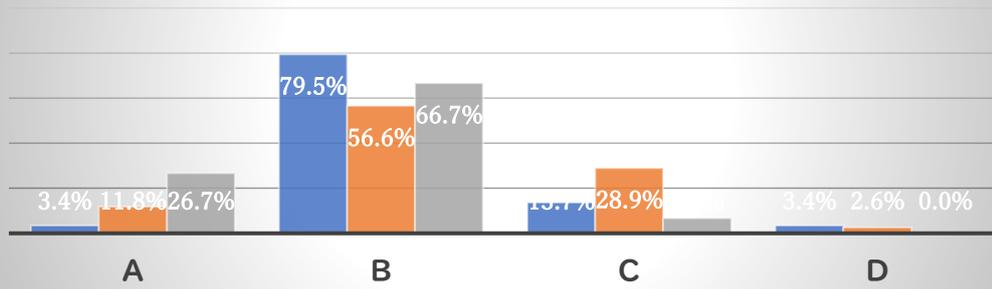


【問Ⅱ-5】iPadを活用した授業の「振り返り」の蓄積、iPadによるテストの実施など、授業での活用を加速させています。さらに、家庭学習でのタブレット活用も模索しています。



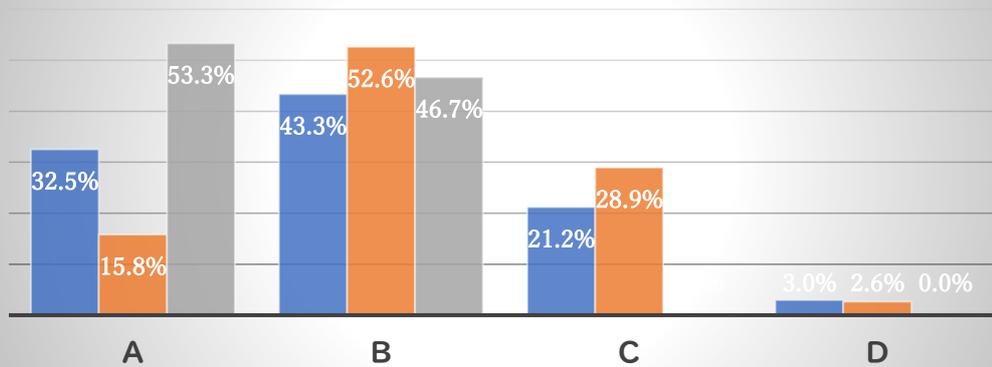
【問Ⅳ-15】学校での学びと家庭学習をつなぎ、学力の定着を目指しているところです。引き続き、ご家庭における「早寝・早起き・朝ご飯」等の基本的な生活習慣の確立に向けてご協力ください。

問Ⅰ-Ⅰ 「笑顔にっこり、言葉ははっきり、時間きっちり」を意識して生活している



子どもには「あいさつ」ができること「ありがとう」「ごめんなさい」が言える事が勉強よりも大切だと日頃から伝えているつもりですが、笑顔は苦手なようです…人間関係のバロメーターのようにも感じます。
(1-3 保護者)

問Ⅲ-ⅠⅠ 私は「笑顔であいさつ」ができています

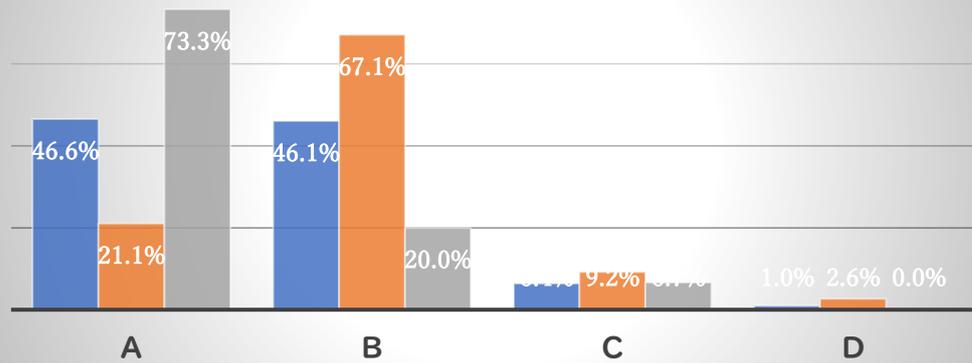


朝のあいさつ運動が素晴らしいです！みんなタッチしてはいる学校はよそにはないような気がします。重い朝を元気にしてくれると思います！
(2-2 保護者)

【問Ⅰ-Ⅰ、問Ⅲ-ⅠⅠ】時と場をわきまえて、礼儀正しく誰に対しても真心をもって接することは、よりよく生きていくための基礎・基本と捉え、継続して指導していきます。

こんな事をされて嫌だった、こんな事を言われた、もしかして自分はいじめられているのかな？など親に正直に報告をしてくれています。親がどこまで首を突っ込んで良いものか迷います。
(保護者)

問Ⅲ-8 先生方は、いじめを見逃さないよう努力するとともに、いじめがあった場合には素早く対応している



【問Ⅲ-8】「いじめを見逃さない」指導を行っているところですが、お子様に何らかの兆候が見られる場合、ためらわずに速やかにご相談ください。

自由記述に、「部活動のこと、校庭の壊れた柵のこと、登校時の安全のこと、PTA活動のこと」等、様々なご意見をいただいております。できるところから、対応しているところです。今後も、よりよい教育活動の実現、一人一人の生徒の自己実現、夢の実現に向けて努力していきます。さらなるご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

